

2024年2月18日(日)、学内・地域社会で環境活動を行う、環境ISO学生委員会主催の環境啓発イベント「Chiba Winter Fes 2024 ～つくる みんなでつくるこの星、地球」が、千葉大学西千葉キャンパスで開催されました。大人から子どもまで、地域の方が環境問題やSDGsに興味を持つきっかけになるイベントとなりました。当日は天気に恵まれ、昨年を大きく上回る約1,200名が来場し、大盛況でした。

主催：千葉大学環境ISO学生委員会
 協賛：株式会社オオクシ、株式会社京葉銀行、株式会社ZOZO、
 エプソン販売株式会社、千葉トヨペット株式会社
 後援：千葉市、千葉市教育委員会



エコマジシャン ミヤモさんによるマジックショー



エコマジシャンのミヤモさんをお迎えして、午前・午後1公演ずつ、エコマジックショーを開催しました。マジックを通して、地球環境やエコ、SDGsについて学びを深める機会になりました。来場者の方が実際にマジックを体験する場面もあり、会場が一体となって楽しむことができました。また、子どもだけでなく大人も楽しむことができ、多くの方がご覧になり、盛り上がったステージになりました。



マスコット大集合

千葉大学のマスコットや、チーバくん、協賛企業のキャラクターであるのびぞーくん(株式会社オオクシ)、箱猫マックス(株式会社ZOZO)が、イベントを盛り上げてくれました。撮影会やサークル団体とのコラボステージも行いました。



千葉大学サークルによるステージ出演

千葉大学モダンダンス部、P-RITTS、千葉大学吹奏楽団、:Dropの4つのサークルが公演を行いました。ダンスに音楽にお笑いに、どの団体も日頃の練習の成果を発揮し、見どころ満載のステージとなりました。



企業・団体によるSDGs関連展示

本イベントの協力企業・団体のSDGsへの取り組みについてのパネルを展示しました。来場者に、SDGsや環境問題について興味を持ってもらうきっかけを作ることができました。



プロの美容師によるヘアアレンジ教室

株式会社オオクシのご協力の下、おうちでできるヘアアレンジ教室を実施しました。昼頃には夕方までの整理券がなくなるほど好評で、幅広い年代の方にヘアアレンジを楽しんでもらうことができました。また、不用コスメを使用した塗り絵の体験企画も実施しました。



環境ISO学生委員会20周年特別企画

千葉大学環境ISO学生委員会は、2023年10月で20周年を迎えました。展示ブースでは、委員会の歴史や組織図についてまとめたパネルを展示しました。大ホールでは、特別企画「卒業生と振り返る学生委員会の20年～あの日あの時あの場所で～」を開催し、委員会活動を振り返るとともに、卒業生をパネリストに迎え、学生委員会の強みと今後への期待についてディスカッションを行いました。今後も長く発展し続ける組織を目指します。



C+Walk体験試乗会、給電車両の実演・展示

千葉トヨペット株式会社のご協力の下、屋外にて小型移動車C+Walkの試乗体験と給電車両の電気供給実演を行いました。C+Walkの試乗体験では、多くの来場者が快適な移動を楽しんでいました。また、給電車両の電気を用いて、スピーカーから千葉大学吹奏楽団の演奏を流しました。屋外まで賑やかな様子が伝わっていました。



巨大モザイクアート作り

エプソン販売株式会社のご協力の下、「環境ISO学生委員会20周年！私たちにできることを考えよう」をテーマに巨大モザイクアートを作りました。来場者に環境に対する取り組みを一つ紙に書いてもらい、その紙を貼り合わせて完成させました。モザイクアート作りには、使用済みの紙から少量の水で再生紙を作ることができる機械「PaperLab」から生まれた紙を使用しました。モザイクアート作りを通して、普段行っているエコに対する取り組みを振り返ったり、他の人の取り組みを知ったりすることができたのではないかと思います。



古着でエコバック作り

株式会社ZOZOのご協力の下、Tシャツを使ったオリジナルエコバック作りを実施しました。小さな子どもでも簡単に作ることができ、多くの方が楽しんでいました。古着の新たな再利用方法を知っていただく機会となりました。



フリーマーケット

地域の方など10団体に出品していただきました。使えるものは捨てず、必要としている人に利用してもらおう、というリユースの考え方を広める良い機会になりました。



子ども向けSDGsゲーム

SDGsに関するカードゲームや科学の偉人クイズを行い、お子さまにはお菓子をプレゼントしました。子どもたちが楽しんでいく様子が印象的でした。



SDGsウォークラリー

会場内に設置されたSDGsや環境ISO学生委員会に関するクイズに答えるウォークラリーを実施しました。300人を超える来場者に参加いただき、ゴールでは、イオン株式会社にご提供いただいた商品を景品として配布しました。

地産地消の飲食ブース

環境ISO学生委員会が2017年度から株式会社京葉銀行と行っているecoプロジェクトの一環で、地産地消の取り組みを行っている2つの企業に出店していただきました。来場者の方々に地産地消について知ってもらい、貢献していただくことができました。また、近隣の飲食店や、キッチンカー2店舗にも出店していただき、来場者に楽しんでいただきました。



〈出展・景品の企業協力等〉(敬称略)

イオン株式会社、株式会社パナソニックグループ、学生服リユースShopさくらや、千葉県環境財団、千葉市環境局(環境保全部 脱炭素推進課、資源循環部 廃棄物対策課)

〈実行委員会〉

千葉大学環境ISO学生委員会
2023年度Chiba Winter Fes統括
早藤瞳子、福嶋海咲、横田千夏
運営メンバーの学生委員 約50名

公式HP <https://env.chiba-univ.net/cwf/>
X(旧Twitter) @chibawinterfes
Instagram @chibawinterfes
問合せ先 winterfes.2024@gmail.com

